

# (株)Patata 主催スペシャルサマーセミナー

保育メニュー導入検討時再確認必須項目！

## 3才までのこどものあゆみと 認知発達心理学の効果

幼保一元化による保育メニューの導入や、未就園児対応メニューの強化など、改めて0・1・2才の子ども達とのコミュニケーションが幼児教育の現場で注目されています。

本セミナーでは**3才までのこどもの発達心理学**と、その**保護者が教育と保育になにを望んでいるか?**など、具体的なニュースを交えて紹介いたします。

### 講師紹介



#### ■沢井佳子氏 (さわいよしこ) チャイルド・ラボ所長

認知発達支援、視聴覚教育メディア設計を専門とする。お茶の水女子大学大学院修了。専攻は発達心理学。

フジテレビの幼児教育番組『ひらけ！ポンキッキ』制作の心理学スタッフを務めたほか、文教大学人間科学部講師などを経て現職。

ベネッセコーポレーションの幼児教育『こどもちゃれんじ』『考える力』プログラム監修、および、『Worldwide Kids English』監修。

フレーベル館の幼稚園・保育園向け教具『そだつひろば21』監修。

NPO法人「日本メディアリテラシー教育推進機構」理事。

「日本子ども学会」常任理事。

日時：2011年8月4日(木) 16:45 受付

セミナー 17:00~19:00

懇親会 19:10~20:10

開場：スタジアムプレイス青山 10F

(東京メトロ銀座線・外苑前駅徒歩2分)

会費：3,000円

対象：幼稚園園長様

教育/保育ご担当者様

